

山形県教員指標 養護教諭用A 【養護教諭の実践に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↓)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

キャリア	健康相談力及び保健指導力	保健管理力	保健教育力	保健室経営力	保健組織活動力	特別支援教育力 ※特別な配慮や支援を必要とする子どもに対して、保健指導等を個別最適に行うための資質・能力	ICT活用力・情報モラル ※保健指導等・特別支援教育を効果的に行うための資質・能力
① 着任時	1. 児童生徒に対する深い教育愛を基盤とする、生徒指導及び教育相談の意義・原理・理論の理解	5. 養護教諭の職務及び役割の理解に基づく、日常における救急措置の実施	13. 学習指導要領の理解に基づく保健教育の実施	20. 保健室の機能及び保健室経営の理解	26. 児童生徒や教職員とのつながりを大切にした良好なコミュニケーションの充実	32. インクルーシブ教育システムの考え方の理解	38. 学校におけるICT活用の意義及び情報モラルの正しい理解に基づく、ICTの適切な活用
② 始発期	2. 児童生徒の心身の健康課題やいじめ・不登校などの教育課題の理解とその予防・解決に向けた指導・支援	6. 健康に関する個人情報の適切な管理	14. 学級担任や保健体育科教諭等と連携した、保健教育の実施・資料提供	21. 設備・備品の管理や環境衛生の維持をはじめとした、保健室環境の整備	27. 学校保健計画の作成への参画	33. 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解とユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の実践・指導	39. 指導計画に基づく適切なICTの活用を通じた、児童生徒の情報活用能力・情報モラルの育成
		7. 健康観察・健康診断等による児童生徒の健康に関する課題の把握と解決に資する取組みの実施					
		8. 必要に応じて医療機関等と連携した、救急処置・健康相談・保健指導・感染症等予防と発生時の対応、アレルギー疾患等の疾病の管理	15. 次世代に生命をつなぐことの大切さなど、生命尊重を基盤とした性といのちの教育の実施	22. 保健室経営計画の策定と教職員や保護者への周知、計画の実施・評価・改善による効果的な保健室経営の実践	28. 児童生徒保健委員会活動において、児童生徒の主体的な活動を促す指導		
		9. 学校薬剤師と連携した、教職員による学校環境衛生の日常的な点検への協力・助言	16. 保健教育におけるPDCAサイクルの展開				
10. 学校での事件や事故・災害等の予防的措置や健康に関する危機管理・組織的対応における教職員への指導・助言							
③ 成長期	3. 学校内（学校医等を含む）の関係者及び地域との関係機関等との連携を図った健康相談・保健指導の組織的な推進	11. 管理職とともに、学校全体で主体的に事故予防に取り組むための体制の構築	17. 保健に関する情報収集及び家庭・地域への情報発信による、学校保健活動への理解・協力の促進	23. 学校保健活動におけるリーダー的存在となり、学校保健活動のセンター的機能を果たす保健室経営の実践	29. 健康に関する校内研修を計画的に実施するための共通理解と組織的な学校保健活動の推進	34. 児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援	40. ICTを活用した教育DXの推進と家庭・地域と連携した情報モラル教育の推進
	4. 学校での事例検討会の積極的な開催など、児童生徒の心身の健康課題の解決に向けた教職員への指導・助言						
④ 充実期		12. 児童生徒の心身の健康管理における学校内外のコーディネーターとしての指導・助言	18. 各教科や特別活動等における、保健に関する指導計画策定への参画	24. 学校全体の児童生徒理解に基づく、関係機関と連携した指導	31. 教職員の保健部組織が円滑に機能するための指導・助言	36. 共生社会の実現に向け、深い専門知識やコーディネート力を活かした教育的支援の実施	41. 情報モラル等に関する情報収集とSNS等の有益性・危険性の理解に基づく、的確な対策の実施
		19. 管理職とともに、児童生徒の健康課題の解決に向けた体制の構築					
⑤ 運営期				25. 地域の健康づくりの取組みと連携した保健室経営の実践		37. 地域における関係機関の役割を理解し、連携しながら学校・家庭・地域での支援を効果的につなぐ取組みの実施	